



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月26日

上場会社名 サイバートラスト株式会社 上場取引所 東
コード番号 4498 URL <https://www.cybertrust.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 北村 裕司
問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 CFO (氏名) 清水 哲也 TEL 03(6234)3800
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,443	2.5	179	4.8	179	1.8	116	△1.9
2023年3月期第1四半期	1,408	14.2	171	45.6	176	58.3	118	72.3

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 116百万円 (△2.3%) 2023年3月期第1四半期 119百万円 (72.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	14.47	13.46
2023年3月期第1四半期	14.85	13.80

(注) 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	7,948	5,612	70.6
2023年3月期	7,868	5,625	71.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 5,609百万円 2023年3月期 5,623百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	0.00	—	17.50	17.50

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（％表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,500	21.6	1,400	32.9	1,400	31.4	950	31.0	117.91

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	8,064,600株	2023年3月期	8,042,600株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	332株	2023年3月期	308株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	8,056,766株	2023年3月期1Q	8,004,915株

（注）当社は、2023年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益 (百万円)	1株当たり 四半期（当期） 純利益金額 (円)
2024年3月期第1四半期 連結累計期間	1,443	179	179	116	14.47
2023年3月期第1四半期 連結累計期間	1,408	171	176	118	14.85
増減率（%）	2.5	4.8	1.8	△1.9	△2.6
（参考）2023年3月期	6,167	1,053	1,065	725	90.40

当社グループは、さまざまなモノがインターネットに繋がり、あらゆるプロセスがデジタル化される社会において「ヒト」「モノ」「コト」の正当性・完全性・真正性などを証明し、デジタル社会の信頼を支えるトラストサービス事業を推進しております。

当第1四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年6月30日まで）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和されつつあるものの、ロシア・ウクライナ情勢、世界的な金融引締め等を背景とした物価上昇や為替相場の変動等から先行き不透明な状況が継続しております。

当社を取り巻く環境は、テレワークの定着、脱ハンコ、オンライン化、非対面化など新たな生活様式への対応に関するDX推進の流れが加速しております。

このような環境の下、認証・セキュリティサービスではDX市場の拡大によるセキュリティニーズを捉え、(1)電子認証サービス「iTrust」では金融機関向けeKYCサービスや電子契約サービスを展開する各パートナー、(2)デバイス証明書管理サービス「デバイスID」では企業向けのクラウド認証サービス・リモートアクセスを展開する各パートナー、(3)SSL/TLSサーバー証明書「SureServer」の各パートナーとの取引増加により伸長した結果、売上高は885百万円（前年同期比4.1%増）となりました。

Linux/OSSサービスにおいては、企業向けLinuxサポートのうちCentOS延長サポートは一部案件の契約金額の見直しがあったものの契約件数増加、更新率は高水準を維持しております。2024年6月にコミュニティサポートが終了するCentOS 7の延長サポートを第4四半期以降に案件増加を見込み海外提携および国内パートナーネットワークの強化を実施した結果、売上高は312百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

IoTサービスにおいては、(1)長期利用可能なIoT・組み込み用Linux OS「EMLinux」サポートは、車載機器、工場用装置、制御機器などの産業機器案件の量産化に向けた継続契約数増加、(2)車載機器などのセキュリティコンサル案件獲得、(3)車載機器、工場用装置、制御機器などの産業機器の「EMLinux」ベースの製品実装に向けた受託開発案件ならびに子会社のリネオソリューションズ株式会社で受託開発案件が伸長した結果、売上高は246百万円（前年同期比20.3%増）となりました。

なお、当社グループはトラストサービス事業の単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

以上の結果、売上高は1,443百万円（前年同期比2.5%増）、人員増加に伴う人件費の増加、無形・有形固定資産取得に伴う償却費の増加により費用全体は増加傾向にありますが、売上高が堅調に推移したことによる結果、営業利益179百万円（同4.8%増）、持分法による投資利益等の営業外収益、為替差損等による営業外費用により経常利益179百万円（同1.8%増）、税効果会計の影響により親会社株主に帰属する四半期純利益116百万円（同1.9%減）となりました。

<主なサービス内容>

・認証・セキュリティサービス

SSL/TLSサーバー証明書「SureServer」、デバイス証明書管理サービス「デバイスID」等のクライアント証明書、電子的本人確認や電子署名などの電子認証サービス「iTrust」、ウェブセキュリティサービス、脆弱性診断サービスなどを提供しております。

・Linux/OSSサービス

LinuxOS「MIRACLE LINUX」や統合システム監視ソリューション「MIRACLE ZBX」、バックアップソフトやカーネル技術を活かしたLinuxソリューションなど、オープンソースソフトウェアに関わるサービスを提供しております。

・IoTサービス

組込みLinuxと電子認証の技術を融合し、機器の開発、製造段階から脆弱性の低減や脅威への対策を考慮して長期の運用とセキュリティを実装する仕組みや、更新ソフトウェアが安全に配信される仕組みなど、IoTデバイスの安全・安心な利用を実現するための開発支援サービスとして、長期利用可能なIoT・組込み用Linux OS「EMLinux」、認証基盤「Secure IoT Platform」などを提供しています。連結子会社のリネオソリューションズ社はLinuxを中心とした組込み/IoT向け受託開発、及び高速起動製品「LINEOWarp!!」、開発環境サービスなどの販売を行っております。

<取引形態>

・ライセンス

主に自社の製品(Linux/OSS製品など)を提供

・プロフェッショナルサービス

製品のカスタマイズや導入支援、セキュリティコンサルティングなどを提供

・リカーリングサービス(契約が更新されることで継続した収益が見込まれるもの)

電子認証サービスや自社製品のサポートサービスなどを提供

なお、各サービスにおける取引形態別の売上高は下表のとおりです。

(単位：百万円)

サービス	取引形態	2023年3月期 第1四半期 連結累計期間	2024年3月期 第1四半期 連結累計期間	増減額	増減率 (%)
認証・セキュリティ サービス	ライセンス	55	53	△2	△4.2
	プロフェッショナルサービス	98	68	△29	△30.1
	リカーリングサービス	697	763	66	9.5
	小計	850	885	34	4.1
Linux/OSSサービス	ライセンス	79	59	△20	△25.9
	プロフェッショナルサービス	29	16	△12	△43.4
	リカーリングサービス	244	236	△7	△3.1
	小計	353	312	△41	△11.6
IoTサービス	ライセンス	34	25	△8	△26.0
	プロフェッショナルサービス	156	199	43	27.8
	リカーリングサービス	14	21	7	49.9
	小計	204	246	41	20.3
売上合計		1,408	1,443	35	2.5
全社	ライセンス	169	137	△31	△18.8
	プロフェッショナルサービス	283	284	0	0.3
	リカーリングサービス	955	1,021	66	6.9

（2）財政状態に関する説明

（単位：百万円）

	2023年3月期	2024年3月期 第1四半期連結会計期間	(参考) 2023年3月期 第1四半期連結会計期間
総資産	7,868	7,948	7,309
純資産	5,625	5,612	5,006
自己資本比率	71.5%	70.6%	68.5%

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末より79百万円増加して7,948百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末より131百万円増加して5,533百万円となりました。これは主として売上の入金などにより現金及び預金が183百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末より51百万円減少して2,414百万円となりました。これは主として繰延税金資産が54百万円減少したことによります。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末より92百万円増加して2,336百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末より64百万円増加して1,769百万円となりました。これは主として契約負債が338百万円増加したことと、未払法人税等が214百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末より28百万円増加して566百万円となりました。これは主として契約負債が30百万円増加したことによります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末より12百万円減少して5,612百万円となりました。

これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による増加116百万円及び配当金の支払いによる減少140百万円で利益剰余金が前連結会計年度末より24百万円減少したことによります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の71.5%から70.6%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月26日の「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,366,018	4,549,589
受取手形、売掛金及び契約資産	878,016	708,463
商品	1,084	1,080
仕掛品	173	4,115
原材料及び貯蔵品	525	505
前払費用	144,892	223,115
その他	11,132	46,338
流動資産合計	5,401,842	5,533,207
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	712,138	714,094
減価償却累計額	△475,148	△481,245
建物及び構築物（純額）	236,990	232,849
工具、器具及び備品	792,418	825,073
減価償却累計額	△517,079	△540,789
工具、器具及び備品（純額）	275,339	284,283
土地	1,270	1,270
その他	1,551	1,551
減価償却累計額	△1,416	△1,450
その他（純額）	135	101
有形固定資産合計	513,735	518,505
無形固定資産		
のれん	91,047	87,907
ソフトウェア	980,824	960,329
ソフトウェア仮勘定	368,647	391,698
その他	71,671	61,402
無形固定資産合計	1,512,190	1,501,338
投資その他の資産		
投資有価証券	44,378	47,639
長期前払費用	19,924	25,869
差入保証金	204,777	204,697
破産更生債権等	3,613	3,091
繰延税金資産	168,873	114,771
その他	1,200	1,200
貸倒引当金	△3,091	△3,091
投資その他の資産合計	439,675	394,178
固定資産合計	2,465,601	2,414,022
繰延資産		
株式交付費	1,276	960
繰延資産合計	1,276	960
資産合計	7,868,720	7,948,189

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	153,632	70,258
リース債務	13,062	10,624
未払金	133,508	192,624
未払法人税等	239,864	25,685
未払消費税等	104,527	97,235
契約負債	766,379	1,105,150
賞与引当金	212,737	105,154
役員賞与引当金	26,450	14,127
その他	55,322	148,631
流動負債合計	1,705,485	1,769,493
固定負債		
リース債務	73,394	71,343
契約負債	372,050	402,111
退職給付に係る負債	4,515	4,605
資産除去債務	88,182	88,486
固定負債合計	538,143	566,545
負債合計	2,243,628	2,336,038
純資産の部		
株主資本		
資本金	806,465	811,305
資本剰余金	2,040,581	2,045,405
利益剰余金	2,773,277	2,749,114
自己株式	△792	△853
株主資本合計	5,619,531	5,604,970
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	4,111	4,138
その他の包括利益累計額合計	4,111	4,138
新株予約権	1,448	3,041
純資産合計	5,625,091	5,612,150
負債純資産合計	7,868,720	7,948,189

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	1,408,880	1,443,933
売上原価	786,254	770,395
売上総利益	622,626	673,537
販売費及び一般管理費	451,303	493,975
営業利益	171,322	179,561
営業外収益		
受取利息	12	0
受取配当金	1	1
持分法による投資利益	2,992	3,261
補助金及び助成金	800	240
その他	2,195	237
営業外収益合計	6,001	3,740
営業外費用		
支払利息	317	227
株式交付費償却	316	316
為替差損	—	1,049
自己新株予約権処分損	—	1,700
その他	12	209
営業外費用合計	646	3,502
経常利益	176,677	179,799
税金等調整前四半期純利益	176,677	179,799
法人税、住民税及び事業税	2,315	9,120
法人税等調整額	55,486	54,101
法人税等合計	57,802	63,221
四半期純利益	118,875	116,577
親会社株主に帰属する四半期純利益	118,875	116,577

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）
四半期純利益	118,875	116,577
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	501	26
その他の包括利益合計	501	26
四半期包括利益	119,377	116,604
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,377	116,604

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年6月30日）

当社グループは、トラストサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）

当社グループは、トラストサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。